

ダイエット特集

原料動向一順不同一

シクロケム

脂肪酸を選択して排出

αCD(シクロデキストリン)

(株)シクロケム(神戸市中央区)は、水溶性難消化性デキストリンであり、複合する有用成分の機能性改善にも利用できるαCDをダイエット素材としても提案し、売上は好調だという。

水溶性難消化性デキストリンはトクホ商品として整腸効果、血糖調節効果についてヘルスクレーム表示が認可され、この他にも食後中性脂肪の上昇抑制作用、内臓脂肪低減作用などを有し、ダイエット商品にも数多く採用されている。

αCDも通常の水溶性難消化性デキストリンの作用を備えており、さらに特異な機能として小腸でLDLコレステロールを増やす飽和脂肪酸やトランス脂肪酸を選択的に取り込み、排出する働きを併せ持つ。ヒト試験ではαCD1gの摂取で9gの脂肪酸を排出することが認められている。

またαCDはこれら脂溶性物質を包接すると不溶性食物繊維に変わり、腸壁を刺激して腸の蠕動運動を活発にして排便を促す。ヒト試験ではαC

Dを1日3g、3週間摂取することで、1週間あたりの排便回数が約1.5倍になる作用が認められている。

これら多様な作用と無味無臭な性状から、最近では炊飯時に添加したり飲料に配合して摂取する粉末タイプやチュアブルタイプのサプリメントが数多く開発され、利用する消費者も増えてきている。

また、αCDは需要量増加により大量生産を行うようになったため、ロットあたりの単価が下がり、原料価格が通常の水溶性難消化性デキストリンとほぼ同価格になってきている。このため、同社では今後OEMでのビジネス展開も視野に入れている。